

# 新教育長に中村健史氏を任命

本年4月1日施行の地方教育行政法の改正により、教育委員長と教育長を一本化した新教育長を置くこととされました。このたび、教育長の任期満了に伴い、引き続き中村健史さんが市議会の同意を得て、新教育長に任命されました。

また、同じく教育委員に長瀬信さんが任命されました。



教育長  
中村 健史 さん

『組みで強し 匠の国』  
かつて荒俣宏氏から頂戴した色紙の言葉です。飛驒は木の国、匠の国。私たちはその末裔です。

過日開催の「飛驒の匠展」木を操る・木を彫る」は盛況裏に閉会しましたが、過去に、今昔物語「百済川成と飛驒の工と挑みし語」に掲載された匠の技の御堂と、多様で見事な木の継ぎ方、繋ぎ方の妙技・秘儀の展示がほうふつとして蘇り、次代を担う世代を育む営みの中で大人の関係に思いを馳せました。

クレーマーなる言葉が出現して久しく、昨今の敵対、敬遠、理不尽な要求に至る事態には慨嘆あるのみです。工の末裔として世の大人が強く組ん

## 委員会・審議会を公開しています

### 公開予定の委員会・審議会

開催日	会議名ほか	担当課
10月16日(金)	平和都市宣言検討会議 16:00~ 市役所 地下市民ホール	市民活動 推進課 ☎35-3412
10月26日(月)	庁議(幹部会) 8:30~ 市役所 4階特別会議室	企画課 ☎35-3131

●傍聴は先着順となります。●開催日時や場所が変更となる場合があります。また、議題など詳細についても担当課へお問い合わせください。



教育委員(新任)  
長瀬 信 さん

で、次世代の心と志を育む「組み」技と智慧を再生したいと思えます。

### 問合せ先

教育総務課  
☎35-3153

## 環境への貢献度大!

# ペレットや薪を燃料としたストーブやボイラーの導入を助成します

「自然エネルギー利用日本一の都市」を目指す市では、その取り組みのひとつとして、灯油などに替えて木質燃料を普及させることにより自然エネルギーの利用を促進するため、薪やペレットなど木質燃料を活用するストーブやボイラーの購入に対する助成制度を設けています。

昨冬の大雪に伴い、市内各地で数日間にはわたり停電となった際には、電気を使わなくても暖が取れ、煮炊きにも使える薪ストーブが活躍しました。今年も暖房が必要な季節を迎えようとしています。ぜひ、導入をご検討の際は、助成制度をご活用ください。



### ①ペレットストーブ等導入促進補助金

(ペレットストーブまたは薪ストーブの購入に対する助成)

**対象** 市内に住所を有する(高山市に住民登録している)方、市内に事務所を置いて活動する町内会、市内に事業所を有する事業者で、市内の販売店、事業所から購入するもの

**助成額** 補助対象経費の3分の1以内の額(上限10万円)

**②ペレットボイラー等導入促進補助金**

(ペレットボイラーもしくは薪ボイラー、または木屑焚き(チップ)ボイラーの購入に対する助成)

**対象** ①と同じ

**助成額** 出力95,000kcal未満 補助対象経費の3分の1以内の額(上限30万円)  
出力95,000kcal以上 補助対象経費の6分の1以内の額(上限500万円)

※いずれも購入前の申請が必要です。詳しくはお問い合わせください。

問合せ先  
環境政策推進課  
☎35-3533  
1001315